

## 越谷市における竜巻被害等について (前回会議で指摘のあった事項の状況)

### 1. 越谷市立北陽中学校

#### (1) 学校施設の被害状況について

- ・ 屋内運動場のフロートガラス 91 枚、網入りガラス 35 枚、合計 126 枚が破損し、屋根が壊れる等の被害。

下部は足等体の一部がぶつかりやすいため、安全性の観点から、下部を網入りガラス、上部をフロートガラス仕様としていた。

#### (2) 竜巻情報の伝達状況について

- ・ 教育委員会は、被災した学校からの連絡により覚知。
- ・ 学校においては、天候不良に気づいたため屋外で部活動中の生徒に対し、屋内に避難するよう指示（当初は夕立程度の認識）。
- ・ 屋内運動場で部活動中の生徒については、上級生の指示により屋内運動場の中央に集合。その後、教職員の指示により避難したが、後方の生徒が飛散したガラスにより負傷（軽傷）。

### 2. 越谷市立桜井南小学校

#### (1) 学校施設の被害状況について

- ・ ガラス破損による事故を軽減するため、大規模改修の際に強化ガラスに入替をしていたが、今般の竜巻の飛来物により、校舎の一部の強化ガラス（厚さ 4 mm）が破損。

#### (2) 竜巻情報の伝達状況について

- ・ 教育委員会は、被災した学校からの連絡により覚知。
- ・ 学校においては、天候不良に気づき、直後に校庭に竜巻を視認。

〔児童下校後だったため、学校管理下における人的被害なし。〕

### 3. 竜巻発生時の対応等の普及啓発

- ・ 竜巻被害を受け、9月12日付けで、発達した積乱雲がもたらす風水害等について、『生きる力』を育む防災教育の展開（平成 25 年 3 月文部科学省）を参考に必要な対応を行うよう、文部科学省から都道府県教育委員会等宛てに再周知を実施。
- ・ 都道府県・指定都市教育委員会管理・指導事務主管部課長会議（9月27日）、都道府県・指定都市スポーツ・健康教育・青少年主管課長会議（10月4日）等において、国庫補助制度等を活用したガラスの飛散防止対策など竜巻等突風対策の適切な実施を要請。